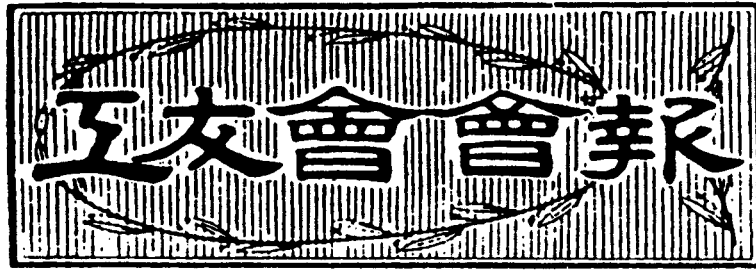


# 工友会会報

発行所  
 岡山県立岡山工業高等学校  
 工友会  
 〒700-0013  
 岡山市北区伊福町4丁目3番92号  
 編集責任者: 万波 学  
 和気紀子  
 印刷所: 株式会社サラト



ご意見、情報はこちらまで  
 TEL 086-252-5231  
 FAX 086-252-7130

## ご挨拶



工友会会長  
**板矢文雄**  
 (昭和39年土木科卒)

工友会の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

私は平成26年度工友会総会におきまして会長(第7代)を仰せつかりました、昭和39年土木科卒業の板矢でございます。

母校は明治34年(1901年)、県下で最初の工業高校として創立され、113年の歴史のなかで2万9千余名の卒業生を輩出し、各専門分野のリーダーとして活躍されている多くの工友がおられる中で、力不足の私にはきわめて重責であります。工友皆様方のご支援、ご協力をいただき務めてまいる所存でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

山内静男前会長には平成20年ご就任以来6年間にわたり、工友会ならびに母校の発展に多大なご貢献をされました。とりわけ母校創立110周年記念事業や工友会の組織改革にご尽力をいただいたと

ところでございます。このようなご苦勞に對し心から敬意を表し、感謝申し上げます。次第であります。今後は顧問として引き続きご支援、ご指導いただくこととなりました。どうぞよろしくお願いいたします。

平成26年もいろいろの出来事がありました。

隣県の広島で発生した「平成26年8月豪雨」による土砂災害と、9月に起こった長野県と岐阜県の県境に位置する活火山「御嶽山」の噴火は、いずれも多くの犠牲者をももたらした悲しい出来事として、記憶に新しいところです。

明るい話題では、ノーベル物理学賞を日本人が3人も同時受賞したことは、日本の誇れるビッグニュースでした。

政治では、年末に衆議院の解散「アベノミクス解散」・総選挙がありました。今後の政局安定と国民の生活向上を願って止みません。

地元岡山では、岡山市内中心部に大規模な都市型ショッピングセンター「イオンモール岡山」が12月5日にオープンいたしました。岡山の街づくりと中心市街地の活性化に資するものと期待しています。

平成26年度工友会総会は、三井造船玉野支部のお世話で、岡山プラザホテルにおいて開催されました。予算・決算の承認と役員改選では、会長交代と副会長として日野弘彬さん(昭和41年化学科卒)、

大村勤一さん(昭和34年機械科卒)、加藤馨子さん(昭和56年デザイン科卒)、牧野 保さん(昭和41年電子科卒)、岩藤一久さん(昭和43年土木科卒)をご承認いただきました。

また、審議事項として工友会総会の運営について、従来の担当支部によるものから、役員会が主体となった「総会運営委員会」を新たに設置し、今後の総会運営を担当することをお諮りしました。

さらに、報告事項として総会・懇親会の内容と進行について検討すること、工友会活動がわかるホームページと参加申し込みができる総会専用のホームページの運用を始めたことなどをご説明いたしました。

来年度の工友会総会は平成27年7月12日(日)に新たな運営により開催される予定です。多くの工友のご参加をお待ちしています。

現在、工友会には48支部ありますが、いずれの支部も会員の減少等により組織の弱体化が懸念されており、中には支部としての実体が無いところもあるようです。

このようなことから、支部組織の実態把握が今後の課題と考えております。皆様からの情報提供をよろしく願っています。

最後に、工友皆様のご健勝とご多幸、母校の発展をお祈り申し上げます、ご挨拶といたします。

## ご挨拶



長 彦 柳 高 校 長

水もぬるみ、待ちかねた春も間近に感じられるこの頃ですが、工友会会員の皆様方には、益々ご健勝で活躍のことと心からお喜び申し上げますとともに、平素から母校教育活動の振興・充実に深いご理解と、物心両面にわたり多大なご支援・ご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。また本年は、総会長を始め役員交代があり、懇親会の運営についても刷新されることになりました。新たなステージで工友会の活動が活性化されますことを祈念しております。

おかげをもちまして、本校は創立113周年を刻み、卒業生も29,388名を数え、文字通り歴史と伝統を誇る工業高校としての歩みを進めております。確かな学力と技術・技能を備え、変化の激しい社会を生きぬくことのできる、心豊かな将来のスペシャリストを育成すべく教育活動に取り組んでおり、本誌面

を拝借してその一端をご報告いたします。

校舎は、機械科とデザイン科の耐震補強工事が終了し、平成27年度には残る理科棟・旧市工棟・部室自転車置き場の工事を行い、耐震化を終える予定です。

教育研究では、人権教育研究モデル推進校の指定2年目で、「豊かな人間関係の中で、人権意識の向上をめざす」仲間づくりとものづくり」という主題で研究に取り組み、発表会を行いました。社会貢献活動としては「虹の架け橋プロジェクト」で東日本大震災の被災地支援のため、支援グッズの販売等に生徒・奨学会・ボランティアが協力して取り組み、善行表彰を受けました。

部活動では、多くの生徒が熱心に活動し、県大会をはじめ、中国大会や全国大会等で好成績を残してくれました。ここでは紙面の都合で全国大会を中心に紹介させていただきます。

夏のインターハイ・全国大会へは、弓道女子6名、自転車競技7名、陸上競技4名、ボクシング1名、少林寺拳法9名、水泳1名が出場し、弓道女子団体が6位、少林寺拳法男子が団体演武で7位、自転車競技スプリントで情2田中君が2位、ポイントレースで建3渡部君が2位、

400m団体追い抜きが2位、トラック競技学校対抗が2位、学校対抗が3位になり大活躍でした。

長崎がんばらんば国体へは、バスケットボール5名、自転車競技3名、陸上競技3名、ボクシング1名が会場し、全日本女子ボクシング選手権フライ級では、土3晝田さんが3位になりました。

全国選抜大会へは、弓道部・少林寺拳法部・バスケットボール部が会場し、弓道部が男子団体で2位になりました。

文化系では演劇部が活躍し、岡山県高等学校総合文化祭演劇部門で2位になりました。

ものづくりの分野では、情2丸山君が高校生ものづくりコンテスト全国大会電子回路組立部門に会場し、全国製図コンクールでは機3赤木君が最優秀特別賞を受賞しました。

資格取得や検定にも積極的に取り組み、特に平成23年度から重点的に取得を勧めている技能検定

では約200名の生徒が合格し、ジュニアマイスターについても全国トップクラスの数の生徒が称号を獲得しています。

この他、生徒たちは「誠実勤勉」の校訓の下、この紙面では紹介しきれないほど活躍してくれています。その様子はHPでも随時お知らせしていますので、ご覧いただければ幸いです。

結びにあたり、工友会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。



# 工友会総会を終えて

三井造船玉野支部 支部長 小西 玉男  
(昭和四十七年機械科卒)

立春を過ぎ、春の兆しが感じられる頃となりました。

工友会の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平成二十六年度工友会総会及び懇親会を平成二十六年七月十三日(日)岡山プラザホテルにおいて、当支部の担当で開催させていただきました。

台風通過の影響で受付開始前に突然の雨となりましたが、一五二名のご出席をいただき盛会に開催することができました。お忙しい中、ご出席いただきました工友会会員の皆様、夏休み前の学期末で多忙な時期にもかかわらず高柳学校長をはじめとする来賓の先生方にはご出席をいただきありがとうございます。

当支部では前回の総会担当から十年が経ち、経験者の少ない中での世話でしたので何かと至らぬところがあつたと思いますがご容赦をお願いいたします。

総会は、山内会長、高柳学校長の挨拶に続いて、平成二十五年年度の事業報告、決算、役員改選、平成二十六年年度事業計画、予算、その他のご審議をいただき滞りなく終わることができました。

役員改選では山内前会長が退任され、顧問に就任。新会長に板矢副会長の就任が決まり、副会長、監事、理事の交代がありました。退任されました役員の皆様、長きにわたり工友会及び母校の発展にご尽力いただき誠にありがとうございました。

また、今回の総会では来年度以降の総会の運営要領を大きく見直す提案が了承され、本年度から総会運営委員会(仮称)による新しい総会は昨年度で最後となりました。今年度から多くの支部の知恵と工夫を結集した魅力的な総会が開かれるものと期待しております。

総会に引き続き懇親会では、出席者を増やす試みとして会費を押さえた予算制約の中ではありませんでしたが、皆様に少しでも楽しい一時を過ごしていただきたいとベリィダンスショーなどを取り入れるなどの工夫を加えたことで懇親を更に深める場となったものと確信しております。

最後になりましたが、総会に際しましてご協力をいただきました事務局の先生方をはじめとする諸先生方、諸先輩の皆様、プラザホテルの方々、前回の担当支部である岡山市水道局支部の皆様、花束贈呈などを手伝っていただいたの会の皆様、誠にありがとうございました。

また、遠路をご出席いただきました会員各位に対しまして心より感謝申し上げます。

皆様の益々のご健勝とご活躍、そして工友会並びに母校の発展を祈念しましてお礼のご挨拶とさせていただきます。



## 平成二十七年 工友会総会に向けて

工友会事務局 万波 学 (昭和五十七年電子科卒)

厳しい冬の寒さも和らぎ、春の気配が感じられる季節となりました。

工友会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝で活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度工友会総会で報告させていただきましたが、現在、工友会の企業支部さんの現状は、新しい会員の入社がほとんどない中、年を重ねて定年退職で職場を離れ、毎年、支部会員が減少を続けています。そのため従来のように総会の担当をお願いできる支部さんが限られてきており、支部さんの負担を考えると従来のような、担当支部を決め、会の進行をすることは難しくなりました。この状況をふまえて今年度の役員会の中で審議し、総会で承認していただきました「総会運営委員会」を開き、準備・運営を行うことになりました。総会の簡素化、懇親会の充実を図り、お越しいただいた会員の皆様に楽しんでもらえる総会にしたいと思いい総会にに向けて、準備を行ってまいります。初めての取り組みでもありますので皆様の温かい目で見守り、育てていただき「新しい総会」の継続に繋がればと思っております。

会員の皆様におかれましては、個人参加はもちろんのこと、親睦会やクラス会などへのご利用もご考慮いただくと、多くの方々をお誘い合わせてのご参加をお待ちしております。

なお、工友会総会は、平成二十七年七月十二日(第二日曜日)に例年のとおり岡山プラザホテルで開催を予定しております。

最後になりますが、昨年開設いたしました「総会用のホームページ」の閲覧やご利用をお願いします。別紙の案内をご覧ください。是非、利用してみてください。総会会場で皆様のお越しを楽しみにしています。ご一緒に楽しい一時を過ごしましょう。よろしく申し上げます。





# 支部だより

## ● 関東支部 ●

事務局長  
**大原 宏 光**  
(昭和34年機械科卒)

工友会関東支部総会・懇親会をH26年4月20日(日)銀座アスター御茶の水賓館で開催しました。岡山より高柳校長、山内工友会長、万波事務局長にご多忙の中お越し頂き、支部会員28名の出席のもとに開催しました。

総会は、滝本幹事の司会で式次第に従って行われ、高森精二支部長(S26機)の冒頭の挨拶、続いて来賓山内工友会長、高柳校長、万波工友会本部事務局長からご挨拶を頂きました。岡山駅近くにイオンが進出することや天満屋筋・奉還町商店街の様子そして母校校舎が耐震工事のこと、就職状況や部活動の活躍のお話などを伺いました。

議事では、大原事務局長より25年度の会務および会計報告、土井征興監査の報告がなされ承認されました。会計報告では多くの支部会員の方から通信費資金へのご協力を頂きましたこと、報告させていただきます。62名の方から



151口(一口千円)のご寄付を頂きましたことをここに付記させて頂きます。ありがとうございました。

26年度案件では、会計監査と幹事2名の交代の件、予算の件なども原案通り承認されました。

総会後の懇親会は、記念撮影、大熊秋治新名誉会員(S24機)による乾杯の音頭で始めました。

今年の出席者の顔ぶれですが、残念ながら昨年より数名減りましたが、遠路日立からの初参加者や久々の方も加わり昨年に変わらぬ盛会となりました。全員が近況スピーチするなど語り合う内にあるという間に時間が過ぎてしまいました。最後に母校校歌をみんなで斉唱し、再会を期して散会した次第です。

関東支部傘下には趣味の集い「横浜クラブ」(会長森寛さん(S29土))もあります。山歩き、囲碁、落語を楽しむ会などの行事がもたれています。

今後も支部運営では改善を図りながら、より活性化を目指したいと思っています。ご支援のほどよろしく願っています。

なお平成27年度関東支部総会は4月19日(日)を予定しています。多くの参加を願っています。



## ● 大阪支部 ●

(岡友会)  
事務局長  
**高橋 紀 二**  
(昭和33年工業化学科卒)

工友会会員の皆様には、ご健勝で活躍のことお慶び申し上げます。

昨年は超大型台風に祟られ総会が流会になりましたが、岡友会(工友会大阪支部)総会が10月25日(土)12時より大阪梅田にて開催されました。初めての方を含め35名の方がご参集され、久しぶりの再会を楽しみました。

総会には、ご多忙の中来賓として工友会板矢会長、高柳校長先生、工友会事務局長万波先生、岡山県大阪事務所山本次長様にご出席頂きました。

総会は佐藤岡友会会長(S32土木)より、「在阪工友会会員諸氏の交流の場として岡友会活動を続けて行きたい。」との挨拶で始まりました。

去る7月に工友会総会が「三井造船玉野支部」の担当で盛大に開催され、本部工友会会長に就任された板矢会長(S39土木)より、早々に活動の近況報告を頂きました。

高柳校長先生より、世情は経済環境厳しいなかで、岡工生諸君が、将来の技術者たらんとした心構えで勉学に成果を出しているお話をまじえてのご挨拶を頂きました。

万波先生(事務局長)より、「本部工友会会報の充実を図る」との話とともに、学校行事等のお話を頂きました。

岡山県大阪事務所山本次長より、岡山県内への企業誘致、関西方面への岡山県の名産品、観光資源の認識拡大業務を行っている等々のお話を頂きました。

「議事」に入り、岡友会事務局より会員動静等の事務報告、続いて会計収支報告、会計監査報告、役員改選の議事で佐藤会長(S32土木)、太田副会長(S35化学)の辞任申出が承認、藤田副会長(S41建築)が新会長、山田副会長(S37電子)、磯崎副会長(S40土木)、幹事は全員留任で、議案内容が滞りなく承認されました。

無事に総会を終え、井上元副会長(S24化学)の乾杯の音頭で懇親会に入りました。

毎年の事ながら、卒業年次、科別の違いはありますが、同窓のよしみで、ご来賓の板矢会長、高柳校長先生、万波先生、



県の山本次長を囲み、また、会員同士の輪がで家族、仕事、趣味、想い出話等に花が咲き、お昼の一時を楽しく過ごしました。

時が過ぎ、「校歌」東天燃ゆる...を澆瀨と歌い上げ、お互い健康に十分留意して来年の再会を約し散会となりました。

第34回岡友会(工友会大阪支部)総会が無事終了したことを支部報告と致します。



## ● 広島支部 ●

支部長  
**服部 芳 弘**  
(昭和29年土木科卒)

工友会の皆様には、ご健勝にて活躍のことお慶び申し上げます。広島支部におきましては、平成二十六

年度工友会広島支部総会を六月七日(土)午前十一時より「ホテルセンチュリー21広島」にて開催いたしました。支部総会には山内工友会会長、母校より高柳校長、万波事務局長のご臨席を賜り支部会員十二名が出席しました。

支部総会では、ご来臨の皆様から工友会本部の活動状況、母校の生徒の活躍や近況報告等のお話を頂きました。

支部総会議事に入り平成二十五年度の事業報告と会計収支報告及び会計監査報告が行われ、平成二十六年度の事業計画と予算計画の審議を行い、全員一致で承認されました。引き続き、役員改選の審議を行い、平成二十六年度の役員を決定しました。

その後、記念撮影、懇親会に移りました。服部芳弘支部長による乾杯の音頭で始まり、高校時代のエピソード等々親睦を深め終始なごやかな時間を過ごし、来年の再会を約し閉会いたしました。

その他の支部行事としては、新年親睦会を一月三十一日に「ホテルセンチュリー21広島」で行い、八名が参加、また、夏季親睦会を八月一日に「ホテルグランヴィア広島屋上ビアガーデン」で予定していましたが、生憎の雨天のため急遽ホテル地下の居酒屋に場所を変更して、十一名の参加で開催しました。



れる「全国都道府県対抗男子駅伝大会」で、岡山県のみが組織だった応援団が無いということから、十月三十一日に「ひろしま岡山県人会」が発足し、工友会員の奥川正太郎(機S36卒)さんが初代会長に選任されました。広島支部としても、今後「ひろしま岡山県人会」への協力・支援をしていきます。

最後に、工友会の皆様のご健勝と母校のご繁栄をお祈り申し上げまして、広島支部だよりといたします。



女性支部 (あじさいの会) 支部長 鳥越 隼 (昭和33年工業化学科卒)

工友会会員の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

女性支部(あじさいの会)は第二十六回総会を、平成二十六年六月八日、岡山駅前みよしのにて開催しました。母校より万波学先生、工友会より高原久幸顧問・崎坂敏正副会長のご臨席を賜り、出席十六名となりました。

議事では、平成二十五年度事業報告および会計報告などが討議され、承認されました。続いての懇親会では、テーブル一杯に活けられたあじさいの花を囲んで、自己紹介・近況報告など、久し振りにご参加の先輩方々をはじめ、皆で心ゆくまで語らい有意義な時間を過ごしました。

十月一日発行の支部会報第八号では、昨年引き続き、東京在住の支部会員宮田

昭子さんのご尽力により、水戸岡鋭治さん(昭和四十一年工業デザイン科卒)へのインタビュ記事、岡工卒業生に聞く『列車好きの聖地・九州をデザインする』の特集を組むことが出来ました。お話しは、岡工時代の思い出、デザインみたいなものに魅かれた小・中学生時代の旅行、イタリアのミラノを拠点に休みごとのヨーロッパ旅行、そしてクルーズトレイン『なつ星in九州』など多岐に亘ります。

を改めて思われました。十一月八日の岡工祭では、卒業生の作品展と共に、奨学会(PTA)と協力し、『東日本復興支援活動(イベント)』・『奨学会バザー』などにも積極的に参加しました。



叙勲受章者

長年のご功績に対する栄えあるご受勲、心よりお祝い申し上げます。

平成二十六年春の叙勲

瑞宝双光章 狭川 健二 土木科四十一年卒

平成二十六年秋の叙勲

瑞宝单光章 鷹取 照義 電子科三十八年卒

## 平成27年度工友会総会の案内

担 当 総会運営委員会

日 時 平成27年7月12日（日）  
10時受付開始、11時開会

場 所 岡山プラザホテル

電 話 086-272-1201



## 「工友会会報協力金」 ご協力のお願い

早春の候、工友会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

工友会会報第56号が出来上がりましたので、お届けいたします。

平成18年度より、全ての会員の皆様に送付させていただいており、母校の現在の様子をお知り置きいただくと共に、会報が工友会の更なる活性化と皆様方の交流の場として役立つことを祈っております。

さて、工友会会報の発行をはじめとする本会の事業は、皆様方からの賛助会費や協力金によって成り立っております。これからも全員の皆様に工友会会報をお届けし、内容を充実させるためには、皆様方の温かいご支援とご協力が不可欠であり、ご厚志を賜りたくお願いする次第でございます。

つきましては、何卒趣旨をご賢察の上、同封の振込用紙にて「工友会会報発行協力金」（2,000円）の振込みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

岡山県立岡山工業高等学校工友会会長 板矢文雄

## 工友会会報決算報告

### 平成26年度

発 送 数……………17,727件

入 金 件 数……………754件

入 金 額……………1,630,000円

※会報発送事業も9年目を迎えています。皆様の温かいご支援で、この事業に関わるすべての経費をまかなうようにしています。今後も、会報協力金のご協力をお願いします。

工友会事務局